

第707号 3月号 / 2025年

群馬中央医療生活協同組合
発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
編集 ぐらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532
http://www.kyouritsu.org/

くらしと健康

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています
前橋協立病院 TEL:027-265-3511
太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

子ども達を支える活動

子どもの居場所と連携企画

子どもの居場所ひろせ川教室



前橋市広瀬町の県営住宅一階にある群馬県の地域解放スペースにて、子どもたちの居場所『ひろせ川教室』を開催しています。毎週木曜日の夕方に地域の子どもたちが集まり、自由に過ごしています。ブロックやお絵かき、カードゲーム、紙芝居を楽しんだり、子ども同士で宿題を教え合う姿も見られます。

おやつ作りもスタッフと一緒にしています。メニューはいろいろ。子どもたちから「やりたい」との声が上がります。包丁を受け取り、具材をカットしたら、コンロにかけ

子ども支援団体との連携企画

2月9日(日) 玉村町ふるハートホールにて「親子健康教室」を開催し、小学生と保護者15組39名の方が参加しました。

主催の「JOYクラブ」は、幅広く子ども支援を行っている団体で、日頃から連携をしてきました。昨今、子ども達の体力低下が話題になっている中、自分の身体を知り健康を意識した暮らしをしてほしいとの願いから、「親子健康教室」が開催されることになりました。

当日は、前橋協立病院の齋藤耕一郎小児科医師と協立歯科クリニックの吉井さか枝歯科衛生士長と谷川瑞稀歯科衛生士が参加し、「からだのしくみ」を人体パズルで学んだり、「お口ポカン」を予防するためのお話を聞いたりゲームを行いました。また、一緒に参加した保護者にも、健康チェック(握力・体組成・骨密度測定)や、齋藤先生による健康相談、発達相談を行いました。機器を使った健康チェックは、普段測る機会がないため、皆、興味津々でした。

参加者からは、「現役の医師から話を聞く機会はなかなかないので、とても良い時間を過ごせた」と

「まんまる食堂」の「コロナ後の変化」



館林支部の組合員が中心となって2018年に子ども食堂として始まった「まんまる食堂」。当初は手づくりの食事を集まって食べる形式をとっていましたが、しかしコロナウイルス感染症が広がる中で、一人一人の家庭へ食材を届ける形に変わりました。次第に食材を届ける家庭も困難を抱える方たちへ変化してきました。

主食となる米、野菜は、明和町や館林市の農家の提供があります。

方からの提供がありました。上毛新聞で紹介された以降は、レトルト食品や缶詰、お菓子類など、様々な方々から提供していただけるようになりました。

食材を配っている家庭との交流はまだ持ていませんが、最近では感謝のお手紙があったり、転居で明和町を離れる家庭からも「食材を届けてもらって本当に助かった」となどの声もいただいています。

「つい自分の健康を後回しにしてしまつので、今回を機に健康の意識を高めていきたい」などの感想が聞かれました。今後も、子ども支援団体と連携を図りながら、若い世代の健康づくりと繋がりを築いていきたいと思います。

ちやうしんき

21世紀も四半世紀が過ぎました。20世紀末を小・中学生として過ごした私は、21世紀は希望に満ちた時代になり、その世界を作るのは私たちだと教えられました▼ところがこの25年間は、格差と貧困、対立と分断が広がり、世界戦争や核戦争が起きる可能性さえ感じます。子どもたちにどんな21世紀を残せるかと考えると、とても責任を感じます▼それでも希望に満ちた21世紀へ、一縷の望みを信じています。

日本被団協のノーベル平和賞受賞は私たちに希望を示してくれました。世界中で平和や良心を求める草の根の運動が多くあります▼医療生協としてできることも多くあると思います。医療・介護・福祉にかかわる私たちがからこそ、いのちが輝く社会の大切さを伝えられます。私たちの理念は、「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します▼今年「国際協同組合年」でもあります。今こそ協同の力を生かして、格差と貧困、対立と分断を乗り越え、希望がもてる21世紀に変えていきたいと思います。

前田

わたしたちの理念:「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します。

平和への意識の高さ 戦争への強い反対の意思

第54次辺野古支援・連帯行動に参加して

1月23日から1月25日まで沖縄県の辺野古新基地建設に反対する連帯行動に参加しました。「沖縄の現状はどうなっているのか?」、「10年前はあんなに沢山ニュース等で取り上げていたのに今はあまり取り上げられていない」という印象があり、自分の目で見て感じる事が出来ればと思い参加しました。

1日目 嘉数高台公園から普天間基地の視察 オスプレイを間近で見て、その騒音に驚きました。米軍基地や施設周辺をバスで見学し、沖縄県民と米軍基地内の住宅の違い、米兵の騒音被害やトラブルに耐えられず転居した空き地を国有地化していることなどを聞きました。また、東村議会議員の伊佐真次さんの講演で、高江区でのヘリパッド設置についての現状を知ることが出来ました。

2日目 辺野古基地ゲートの前で座り込み抗議を実施 (写真) 緊張感のある現場でした。基地の警備に1日2200万円もかかっていることを知りました。工事とは関係ない沿岸部分にも人が配置されていました。



3日目 糸数アブチラガマの見学 元ひめゆり学徒隊の方の壮絶な戦争体験を聞きました。戦時中は人権が存在しない世界だということをお話されていました。また沖縄県民だけでなく、米兵も戦争の被害者であるという言葉がとても印象的でした。

今回の支援を通して、異常に多い沖縄の米軍基地、どの基地も広大な敷地を有していること、日本政府が黙認していることの多さ、いびつな日米地位協定、沖縄県民を分断し基地反対を抑圧する動きがあることを知りました。また、沖縄県民の方の平和への意識の高さ、戦争への強い反対の意思、再び沖縄を戦場にしないという意思を感じました。沖縄県以外の人が出来るとは何かを考えさせられました。群馬県知事選挙の投票率は約29%、沖縄は63%です。倍以上の投票率です。選挙結果で自分たちの生活が一変すると考えれば一人一人の意識が違うのは頷けますが、群馬県知事選挙も同様で、興味関心が低くだけで自分たちの生活に直結する何か起きていないとは限らない。知らないこと、無知なことが罪であるように、まずはこういった状況が同じ日本国内で起きているということを知り、そこから自分たちがどう行動していくかが重要だと感じました。



再び沖縄を戦場にしないという意思を感じました。沖縄県以外の人が出来るとは何かを考えさせられました。群馬県知事選挙の投票率は約29%、沖縄は63%です。倍以上の投票率です。選挙結果で自分たちの生活が一変すると考えれば一人一人の意識が違うのは頷けますが、群馬県知事選挙も同様で、興味関心が低くだけで自分たちの生活に直結する何か起きていないとは限らない。知らないこと、無知なことが罪であるように、まずはこういった状況が同じ日本国内で起きているということを知り、そこから自分たちがどう行動していくかが重要だと感じました。



前橋協立病院 リハビリ室 田島亮典

ハンセン病問題を学ぶ

1/16国立療養所栗生楽泉園での職員研修

偏見や差別をなくすには正しい知識が必要

今回、栗生楽泉園療養所見学の職員研修に参加させて頂きました。ハンセン病について今まで聞いたことがある程度の知識しかなく、研修を通じてハンセン病について知ることが出来ました。

重監房資料館で当時を再現した重監房を見学しました。重監房は特別病床とありましたが、患者への治療は行われず、劣悪な環境に驚きました。

ハンセン病は治る病気だとわかった後も差別や偏見が続いたことで苦しめられた人が多くいたと思います。偏見や差別をなくすためには正しい知識を持つことが大切だと思いました。

前橋協立病院 医事課 中矢悠太



昼間でも夜の様に暗い重監房の中

ハンセン病に対しての解像度が明確に

私は今回の職員研修を体験するまで、ハンセン病について深く考えた事も学んだこともありませんでした。教科書や映画等でたまに聞く単語くらいの認識で、どこか遠い国のはるか昔に起きた出来事のような感覚を持っていたのです。しかし、栗生楽泉園を訪れ当時のハンセン病患者が受けていた酷い扱いや差別意識に触れたことで、自分の中のハンセン病に対しての解像度がかなり鮮明になったように感じます。

重監房の資料館については当日見切れなかった部分が多々あったので、また改めて伺う予定です。

前橋協立病院 医事課 齋藤祐之介



重監房の全体模型

医療従事者が加害者だった

デイサービスに勤務していた時、利用者さんから「昔は悪いことをすると、草津送りにするぞって言われたんだよ」と聞いたことがありました。当時のハンセン病患者さんへの扱いがとても酷いものだったと想像しましたが、研修に参加し、ここまで人権のない環境だとは思いませんでした。私たち医療従事者は人を助けるための職業だと思ってきましたが、ハンセン病問題については医療従事者が加害者となっていたこと、それは国がそう仕向けていたことと知り、とてもショックを受けました。本名を名乗れない、牢屋よりもひどい重官房という施設に閉じ込められ、トイレに潜って脱走した、そういった事実を残すための資料館へのアクセスも整備されていない。今でもハンセン病問題は続いていると感じました。

広瀬訪問看護ステーションたんぽぽ 黒沢莉央

前橋市社会福祉協議会と協力し地域の健康を支える

2024年度は前橋市社会福祉協議会と連携し、前橋市内全ての老人福祉センター（計5か所）で健康チェックを開催しました。利用者の方を中心に、血圧・握力・体組成・骨密度の測定を行いました。皆さん健康意識が高く、測定後には「次はいつやるの?」「教えてもらった運動を家でもやってみる」などの声が聞かれました。

施設を利用される方の中には、健康器具の使用や体操を目的にする方もいれば、人と会う事を楽しみに来られる方もいらっしゃいます。このような健康づくりの場を提供している前橋市社会福祉協議会と今後も連携を図りながら、地域の健康づくりとくらしを支えていきます。

前橋市社会福祉協議会からのお知らせ

前橋市老人福祉センターの愛称が決定しました！ぜひご利用ください

社会福祉法人前橋市社会福祉協議会では、市内5か所の老人福祉センターの指定管理者として、管理・運営を担っています。

このたび、市民の方に、より身近に老人福祉センターをご利用いただくため、昨年末、前橋市内在住の方を対象に、老人福祉センターの愛称を募集したところ、たくさんの方からご応募をいただきました。選考委員会で協議を重ね、みなさまに親しみやすい愛称が次のように決定しました。

市内5か所の老人福祉センターはそれぞれ、「にこっとしきしま」「にこっとひろせ」「にこっとおとも」「にこっとふじみ」「にこっとかすかわ」に、変わります。愛称を考案した方は「来た人が笑顔になれるように」という思いを込めて名付けたそうです。選考委員会でも「来館者に対して、職員が笑顔でおもてなしの気持ちをもって接する」という意味も含まれるという意見から、職員一同の考えとも重なり、採用となりました。なお、令和7年4月1日より、使用いたします。

今後とも地域の介護予防の拠点としての機能を発揮するため、職員一同、一丸となって努めてまいりますので、ご来館をお待ちしております。

前橋市社会福祉協議会



組合員各位

2025年度総代選挙のお知らせ

定款45条、46条及び総代選挙規約に基づき総代選挙を行います。総代定数、受付等は下記の通りとします。（丁目は省略）

1、定数

1区	前橋市 南町、六供町、文京町、天川町、天川原町、朝倉町、後閑町、上佐鳥町、下佐鳥町、中内町、西善町、礪島町、東善町、宮地町、山王町、公木町、亀里町、下阿内町、下川町、徳丸町、鶴光路町、新堀町、房丸町、横手町、力丸町、広瀬町、女屋町、天川大島町、上大島町、下大島町、上長磯町、下長磯町、野中町、東上野町、筑井町、小島田町、駒形町、上増田町、下増田町、小屋原町、飯土井町、泉沢町、今井町、新井町、荒子町、荒口町、下大屋町、富田町、鶴が谷町、西大室町、二之宮町、東大室町	82人
2区	前橋市 大手町、朝日町、表町、紅雲町、千代田町、本町、三河町、城東町、日吉町、幸塚町、上沖町、下沖町、西片貝町、東片貝町、三俣町、江木町、荻窪町、石関町、上泉町、亀泉町、堤町、堀之下町、若宮町、岩神町、国領町、敷島町、住吉町、昭和町、平和町、緑が丘町、川原町、小神明町、小坂子町、五代町、勝沢町、金丸町、高花台、鳥取町、端気町、嶺町、青柳町、荒牧町、川端町、北代田町、上小出町、下小出町、上細井町、下細井町、関根町、田口町、南橋町、日輪寺町、龍蔵寺町、富士見町、大胡町、茂木町、堀越町、横沢町、滝窪町、東金丸町、河原浜町、樋越町、上大屋町、鼻毛石町、柏倉町、市之関町、三夜沢町、苗ヶ島町、馬場町、大前田町、粕川町、池端町、上青梨子町、清野町、総社町、高井町、大渡町、石倉町、下石倉町、問屋町、鳥羽町、元総社町、青梨子町、大友町、大利根町、青葉町、朝日が丘町、江田町、川曲町、小相木町、後家町、上新田町、下新田町、新前橋町、稻荷新田町、箱田町、古市町、前箱田町、光が丘町	55人
3区	伊勢崎市及び玉村町並びに1区、2区、4区及び5区を除く群馬県内の地域	12人
4区	太田市、館林市、大泉町、邑楽町、千代田町、明和町、板倉町	40人
5区	桐生市、みどり市	19人
6区	職域	7人

合計215人

2、群馬中央医療生協組合員で立候補される方または本人の承諾を得て立候補を推薦する方は、所定の様式に必要事項を記載して総代選挙管理委員長まで届け出て下さい。

3、届出期間は、2025年3月1日（土）～3月15日（土）までとします。

4、当選人の氏名は「くらしと健康」4月号に掲載します。

〈問い合わせ先〉群馬中央医療生協本部事務局 前橋市朝倉町830-1 TEL：027-265-3531（代表）

2025年1月31日

群馬中央医療生活協同組合 総代選挙管理委員長 安藤 勉

特集

地域包括支援センターの役割と介護保険

前橋市地域包括支援センター南部

主任

角田 崇
両角希理子

地域包括支援センターの役割

地域包括支援センターは、高齢者の生活を総合的に支援するための相談窓口です。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、高齢者本人や家族、地域住民、ケアマネジャーなどから受けた



地域包括支援センター南部の様子

相談に対応しています。そして、行政機関、保健所、医療機関、介護サービス事業所、警察など適切な機関と連携して解決に努め、地域の高齢者や家族を支えます。地域包括支援センターは各自治体が設置されており、保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士が配置されています。相談窓口は、あなたのお住まいの地域にある地域包括支援センターです。包括支援センター南部は、前橋市の上川淵地区と下川淵地区を担当しています。

スタッフがあなたの相談をお聞きします

これまででもたくさんの方が相談に来ていま

す。

●「介護を受ける」ってどこで何をしてもらえるの？

●一人暮らしの高齢者を支えるサービスや支援を知りたい

●知り合いがデイサービスに行っている。勧められたけど、どうやって行くの？

●最近、お風呂に入るのも、布団から起きるのも大変。誰かに手伝ってほしい。など

その方の心身の状態を確認して、今の状態に合わせたサービスや支援について相談します。

介護保険の対象者は

介護保険制度を利用できるのは、介護が必要となった65歳以上の高齢者または、40〜64歳の特定疾患患者のうち介護が必要になった人です。『基本チェックリスト』や『要介護認定』なども含めて、その方の心

身の状態を確認します。そして、必要なサービスを選びます。

要介護（要支援）認定とは？

介護保険サービスを利用するためには、介護が必要な状態であるという客観的な判定を受けなければなりません。介護がどれくらい必要か、要介護の度合いを数値で示したのが「要介護度」です。要介護度は「要支援1・2」「要介護1」から「要介護5」までの7段階です。

この要介護度を判断するために行われるのが「要介護認定」となります。「要介護認定」は、国が定めた一定の方法と基準に基づいて、各市町村が実施しています。要介護の認定を

受けた人は、要介護度に応じた介護サービスを利用することが出来ます。

申請に必要な物

●65歳以上…介護保険被保険者証（見つからない場合は、本人の認印。）

●40〜64歳…健康保険被保険者証

●かかりつけ医がわかるもの（診察券・おくすり手帳など）

高齢者の相談窓口

介護

車も自転車もなく買い物が大変…
足を痛めて自宅での入浴が大変…
退院後、ひとりでの健康管理が不安…

認知症

母親が買い物の帰りに迷子になった。
電子レンジも使えなくなった。
どうしたらいいの…

地域

自治会、民生委員など地域の方々と協力して、誰もが安心して暮らせる町づくりを進めています。

権利擁護

最近、頻りに「お金がない」というようになった一人暮らしのお母さん。
物忘れも多くなり、お金や書類の管理ができていないのが心配。

このようなことで、お困りでしたらお住いの地域の「地域包括支援センター」へご相談ください。

・お問い合わせ先
高齢者の生活相談や介護保険の申請の手続きについては、市町村の介護保険担当課またはお住まいの地域の『地域包括支援センター』にお問い合わせください。
電話や来所による相談のほか、前橋市地域包括支援センター南部の担当地区であればご自宅への訪問による相談も行っています。

地域活動アラカルト

地域を超えて ポッチャで交流

桐生地区 中央支部・大間々支部

中央支部と大間々支部では毎月第4火曜日にポッチャを開催しています。太田地区でもポッチャ班を立ち上げたいと見学の申し入れがあり、澤田理事と休泊支部の森田支部長、須永副支部長、運営委員の堀越さん、葦川北支部の田部井副支部長の5人が見学に訪れました。中央支部ポッチャ班の川瀬班長と稲村さんが丁寧にルールや投げ方、点の取り方などをレクチャー。早速3人組のチームをつくり実践しました。最初は慣れない手つきで投げていましたが次第にコツをつかみ、ジャックボールの前に自分のボールが近づくと「やったー！」と喜ぶ場面も。正式なコートは確保できなくても出来る範囲でコートをつくれれば良いとアドバイスをもらい、「太田の組合員ホールでもできる！」と期待を膨らませて帰って行きました。

「いつでも対戦出来る様に腕を磨いておくからね！」と桐生からエールを送りました。太田地区とポッチャで交流できる日が待ち遠しいです。



地域にうかがって『健康チェック』

前橋地区 広瀬山王支部

寒さが少し緩んだ2月15日(土)の午前中に、山王町一丁目公民館で自治会サロンの場を拝借して、地域での『健康チェック』を行いました。40名のみなさんの握力・骨密度・体組成を測定しました。専門職ら3名の職員と自治会役員でもある支部運営委員の支援等も受け1時間半で滞りなく進められるように、全体の測定完了後に前橋協立病院の斉藤あゆみ保健師が資料とともに解説し、ご好評をいただきました。

組合員でない方も多数お集まりいただき、医療生協のこと、前橋市地域包括支援センター南部や前橋協立病院の健診室のご利用をお勧めでき大変有意義でした。自治会長さん及びまち社協関係者のみなさんにも大変お世話になり、本紙面でお礼申し上げます。
理事 安藤勉



新 班 紹 介

館林支部に新しい班

「健康マーじゃんクラブ」が誕生しました！

～初心者向けに、牌は全部オープンで行います～

館林支部では、組合員から要望があった麻雀班会をたちあげました。昨年秋ごろから準備会としてたまり場「ひまわり」に集まり始めました。支部長の菌部さんや組合員さんから麻雀牌の提供があり、あとは麻雀卓だけとなったところで折りたたみできる麻雀卓を支部で用意しました。



昔、若い頃に麻雀をやっていた経験者と初心者とで卓を囲みます。経験者が教えながら行う麻雀のため、全員の牌がみえる状態で麻雀を楽しんでいます。まずは牌の並べ方、役をつくるための牌の揃え方など、和気あいあいに麻雀を楽しんでいます。(毎月第2木曜日の午後、館林支部のたまり場；ひまわり(アイ住研)で開催しています)



みんなの声募集中

投稿(みんなの声)にテーマをもうけます。掲載の開始はくらしと健康2025年5月号からです。

投稿記事が多数寄せられた際には、選考して掲載させていただきます。皆さんからのご投稿をお待ちしております。

【投稿内容】

5月のテーマ「最近の私の小さな幸せ」

【投稿方法】はがきによる投稿

送り先：前橋市朝倉町830-1

携帯からの二次元コードによる投稿

GoogleフォームURL：<https://x.gd/NJCot>



【投稿〆切】3月31日(月)

みんなの声

クロス・漢字・ワードの
ハガキから
(敬称略)

「幸せのイエロー新幹線」
新幹線の通常運行終了後、新幹線の路線の異常等を検査してきたイエロー新幹線。この色の新幹線を見ると「幸せ」になると言われてきました。が、運行の廃止になりました。今後の安全走行のための検査は通常の新幹線で計測したりするそうです。イエロー新幹線がなくなっても新幹線の安全走行は大丈夫です。
(大泉町 アトム)

去年9月愛犬を看取りやっとな背中を押されるように痛みをこらえていた脊椎管狭窄症の手術を受けました。年末年始の入院でしたが痛みから解放されて健康のありがたさを身に沁みて感じる事ができました。そして多くの医療関係者の皆様へ深く感謝しました。
(前橋市 のんばあ)

3月、妹の卒業式があります。小さかった妹が卒業する年齢になったのかと思うとうれしいです。4月から同じ学校に通います。元気いっぱいいます。
(太田市 あかりん)

政府は居宅介護支援者の給与を増やして居宅介護支援事業所の減少を防ぐ必要があると思います。
(太田市 アミアミ)

今国会では年金の壁や高校生授業料無償化等が審議されています。しかし議員報酬を引き下げる審議は棚にも上がりません。先生方、たまには少しでも血税を減らす審議をしてみませんか？
(前橋市 いがりん)

宇宙へロケットを飛ばす時代、インフラの再構築が遅れている様な気がします。身近な生活を大切に生きてゆきたいものです。
(前橋市 M子)

今年は特に日本海側や山で大雪に見舞われて気の毒に思います。これも地球に異変・異常が生じているのでしょうか？これからの地球に負荷をかける心配を心掛けたいと思います。
(太田市 キコリン)

最強寒波で毎日寒い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。先日、無事に元気な女の子が生まれ三姉妹になりました。これから、ますます孫の成長が楽しみです。
(前橋市 モカ)

大泉千代田支部では、ゆいの家というたまり場を中心に、フェスティバル、毎週の体操教室などがあります。孤独、孤立にならず助け合ってとても有難いです。
(大泉町 木本洋子)

今月、3月に入院して、4日に妻が変形膝関節症の手術を受け、その後リハビリを続けて順調に回復しているようです。妻がいない今つくづく有難さを感じています。
(前橋市 石原茂男)

五十代に入り健康に気をつけるようになり、班会も毎月開いています。足もみ班。
(大泉町 木本工太)

物価高が止まらないです。スーパーで以前とほぼ同様のもの、同数のものを購入しても千円札が1〜2枚多く出てしまいます。この物価高、何とかならないものでしょうか。
(前橋市 パプロ)

永来先生の(食べて)整えるの記事で「太り」の正体、改めて読んで見ると当然の事だとは思いますが、その通りだと思います。また、やっぱり自分で注意しないと太ってしまいます。自分に「キビシク」しないとな。
(太田市 春山祐一郎)

第178回あずま支部俳句会

2025・2

庭に来て戯れあつ仔猫三つ三毛 星子
麦を踏むトラクターの土煙 淨
真夜中のさめたミルクや春とほし 丑男
酢を少し利かすサラダや春立ちぬ 麗子

お茶のみ保健室俳句会

2025・2

ろうばいや庭一杯のかほりかな あこちゃん
からつ風自転車押してみな無口 章
寝返りふと目を醒ます 虎落笛 松ちゃん
陽だまりや小花の中にさくら草 Mちゃん
亡夫の杖かがやきて日脚伸 和ちゃん

投稿

【俳句】
かなえない杖なし歩行初夢で 金子純代
わびしくも歩む足元うす日差す 伊藤ミツ

【川柳】
寒風のゴミ捨て帰りにオリオン座 石田俊彦

詐欺行為手当り次第厳注意 中島喜太郎

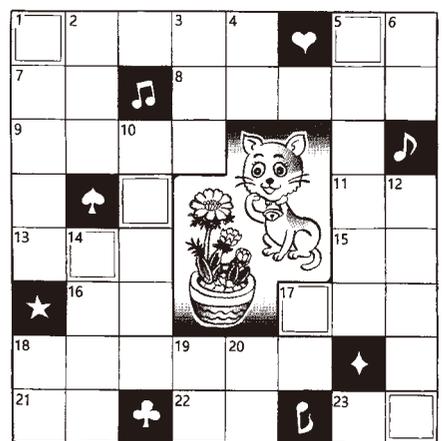
【短歌】
豆おとし探したけれど見つからず 忘れられた頃にひよっこりと居る ヒロコ

《解き方》

イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

クロス・漢字・ワード

<第307回>



―タテのカギ―

- 1 歓迎、よろこぶ
- 2 目が回ったり、くらむこと
- 3 本筋からはなれた話
- 4 「風……火山」の旗印
- 5 自分の健康に気を付けないこと。医者……
- 6 ……は一時の恥、聞かぬは一生の恥
- 10 今年は3月20日
- 12 水の落下で電気を起こす……発電所
- 14 N極とS極があります
- 17 対義語は「得」
- 18 Fは地上、ではBは？
- 19 斜塔で有名なイタリアの市
- 20 落語で結びのしゃれ

―ヨコのカギ―

- 1 桜が咲く前の花だより
- 5 ほろ苦さを味わう、……のこと
- 7 受験生が神社へ奉納します
- 8 青は寒色、赤や黄色は？
- 9 日本の所得税は……課税
- 11 日本工業規格の……マーク
- 13 人が住んでいない……島
- 15 ほろ……車……酒……
- 16 ……柿は干すと甘くなる
- 17 内閣総理大臣を略して？
- 18 「ト立ちあがれもう一度」谷村新司が作詞作曲
- 21 斜めに自由に動ける将棋の駒の略称
- 22 海の……、山の……
- 23 所……票……意

《第306回の答え》



「ド」と明記。住所、氏名(匿名を希望の方はペンネーム)を必ずお書き下さい。

御意見・投稿等もお寄せ下さい。

《しめきり》
二〇二五年三月二十七日当日消印まで有効

《送り先》
〒三七一〇八二一前橋市朝倉町八三〇の一。群馬中央医療生協くらしと健康係

《応募方法》
解答 官製・私製はがきを使用。「第307回クロス漢字ワード」に図書カード五〇〇円分を進呈

新入生および在学生の皆さんへ

医学生・看護学生奨学金制度のご案内

群馬中央医療生協では、将来私たちと共に地域の医療を担っていきたいという意志のある医学生・看護学生の方に対して、就学の一助として奨学金の貸与を行っています。興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

また、周りに医学生・看護学生の方がおられましたら、ぜひご紹介ください。

〈貸与額（月額）〉

医学生 1～3年生：5万円 4～6年生：6万円

看護学生（大学生、高等看護学校生） 1～4年生：4万円

- ・奨学金は他の奨学金制度を利用している方でも応募できます。
- ・卒業後、一定期間勤務することにより奨学金の返済が免除されます。

【お問い合わせ先】群馬中央医療生活協同組合 前橋協立病院
 〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町828-1 TEL：027-265-3511
 医学生担当（黒澤） E-mail:igaku-t@kyouritsu.org
 看護学生担当（川崎） E-mail:nurse-egg@kyouritsu.org

組合員のみなさまへ

～「住所不定組合員」名簿確認のお願い～

当生協からの案内（郵送物）が届かず、ご登録住所が「不明」となっている組合員の方の名簿を、病院・診療所内に掲示しています（2月1日～3月31日まで）。名簿にお名前のある方、あるいは連絡先をご存じの方がいらっしゃいましたら、お手数ですが最寄りの事業所または生協本部までお知らせください。

転居をされていない場合でも、区画整理などにより住所表記が変わられた場合、今後同じように住所不明となってしまう可能性があります。お心当たりの方はご一報いただきますよう併せてお願いいたします。

生協本部 TEL：027-265-3531

転居・死亡した場合

★転居して住所が変わったときや組合員（本人）が亡くなられた等で名義を変更される場合は必ずご連絡下さい。

★手続きの際にはご用意いただくものがありますので、できれば事前にご連絡ください。

お問い合わせ先

生協本部 総務部 電話027-265-3531

職員を募集しています

医療生協の事業所で一緒に働く職員を募集しています。お近くに求職中の方がいましたら、ぜひ医療生協をご紹介ください!!

群馬中央医療生協では、病院・診療所・歯科への通院治療、時には入院、だけでなく、訪問診療や、介護が必要になればケアプラン作成から、通所・訪問・入所などの在宅生活を支える事業を展開しています。

現在募集中の職種

看護師 薬剤師 臨床検査技師 介護支援専門員
介護福祉士 事務

処遇

- 給 与：規定による職種号俸 ※外部経験加算制度あり
職種手当、処遇改善手当、通勤手当 等
- 社会保険等：社会保険完備（健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険）
退職金制度（勤続2年以上）、企業年金基金制度
- 子育て支援：群馬県いきいきGカンパニー認証制度
育児・介護休業規程（法律を上回る制度を用意しています。）
保育園併設
- 各種休暇制度：特別休暇（業務免除日(月平均1.5日)、夏季休暇、慶弔休暇など）
年末年始休暇 など
- 職員共済会：職員共済会に加入することで、医療費補助、休業見舞金、退職者慰労会慰労金など、様々な特典があります。
- その他：慶弔見舞金制度、勤続表彰制度 など

お問い合わせ先／生協本部総務部総務課 採用担当：堀口
電話027-265-3531 メールjinji@kyouritsu.org

お米・食材のカンパにご協力ください

群馬中央医療生協では、フードドライブを実施し、必要とする方に食糧支援をおこなっています。

現在、ご自宅で使われない食料やお米を募集しています。お米は古米でも結構ですので、支援にご協力をお願い致します。

〔集めているもの〕

お米・常温保存が可能な食品

（缶詰め・レトルト食品・インスタント食品・乾麺など）

※賞味期限が2か月以上残っているもの

お問い合わせ：生協本部 組合員活動課
TEL 027-265-3531（代表）

理事会だより

●1月18日（土）定数27名中22名の出席で第8回理事会を開催しました。

主な議題

- ① 会務報告
- ② 専門委員会報告
- ③ 2025年度予算編成に関する件
- ④ 2024年度生協強化月間のまとめに関する件
- ⑤ 2025年度総代選任に向けた総代選挙に関する件
- ⑥ 中長期事業計画に関する件

以上、報告・協議の上、提案どおり承認しました。

群馬中央医療生協はいま（2025年1月末）

組合員	35,211人
前橋・伊勢崎地域	組合員：26,264人
太田・館林地域	組合員：5,819人
桐生・みどり地域	組合員：2,993人
その他の地域	組合員：135人
出資金	9億7,828万8,900円
一人平均出資金	27,783円

前橋協立病院

※かぜ外来をおこなっています。風邪症状がある方は、事前にご連絡ください。
前橋市朝倉町828-1 ☎ 027-265-3511 (代)

ホームページ



2025年3月1日現在の診療体制
第2土曜日・日曜日・国民の休日は休診
及び年末年始(12月30日～1月3日)は休診

		月	火	水	木	金	土	
内科/総合診療	午前	初診	小林修 菊島	小林修	小野	弘中	小林修(第1/3/5週) 保田(第2/4週)	大宮
		予約外来	瀧口道 総合診療:保田 内科/心療内科:鈴木(第1/2/3/5週) 糖尿病:深津 塵肺:小林(第4週)	瀧口道(第2/4週) 工藤瑞 内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津 循環器:須賀 呼吸器:櫻井(第1/3/5週)	瀧口道 総合診療:宮澤 高柳(第2/4週) 内科/心療内科:鈴木 糖尿病運動療法:深津(第1/3週)	西上(第4休診) 総合診療:小林修 総合診療:瀧口道 糖尿病・甲状腺:松本	瀧口道 総合診療:瀧口道 西上(第2/4週) 内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津	瀧口道 西上(第4週) 内科/心療内科:鈴木(第1/4/5週) 呼吸器:砂長(第3週) 糖尿病・甲状腺:渋沢(第4/5週) 循環器:森(第1/3週) 神経・リハビリ:大竹(第3週)
	午後	初診	保田(第1/3週) 瀧口道(第2/4週)	工藤瑞	大宮	弘中	橋爪洋	
		予約外来	田ヶ原 松尾/石尾	野本 内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津 糖尿病・甲状腺:新井	野本 三浦章 菊島 肝臓:高柳	循環器:金古 糖尿病・甲状腺:綿貫(第1/3/5週)	田ヶ原 橋爪洋 心療内科:鈴木 循環器:小保方(第1/3/5週) 糖尿病・甲状腺:登丸 嚥下外来:矢島賢(第1/3/5週)	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。
	夜間	予約外来	内科/心療内科:鈴木	三浦章				
小児科	午前	一般	矢島 齋藤 佐藤	矢島	齋藤	矢島 齋藤	矢島 齋藤	齋藤 佐藤
		予約外来	神経発達:齋藤 (第2/4週) 精神衛生相談:角田			アレルギー:矢島 (第3週休診) アトピー教室:矢島 (第3週のみ) 神経発達:齋藤	アレルギー:矢島 (第1週休診) 精神衛生相談:角田	
	午後	専門						
		予防		予防接種:齋藤 (第4週は午後3時迄)	予防接種:齋藤 (第3週休診)		乳児健診 齋藤(第2/4週)	
夜間	一般	矢島	齋藤	(休診)	齋藤	(休診)		
	専門	神経発達:齋藤	喘息(予約制)第2休診:矢島			喘息(予約制)第3休診:矢島 神経(第3休診):齋藤		
産婦人科	午前	婦人科 産科	北原 (10:00~)	北原 (9:45~) 予約のみ	北原 予約のみ	北原 (第2/4週 10:00~) (第1/3/5週 9:00~)	北原(第1/3週) 西出(第4週)	
	午後	婦人科	北原	北原	休診(手術)	北原(14:30~)(第2/4週休診)		
	夜間					北原(17:00~18:30)		
外科	午前		休診	飯島哲	飯島哲	飯島哲	大島	
	午後					乳腺:長岡(予約制)	休診	
整形外科	午前		岩森	岩森	岩森	岩森	岩森(第1/3週)	
	午後		岩森	岩森	(岩森) *手術の場合は休診	岩森(第3週休診)	岩森	
脳神経外科	午前				朝倉		朝倉	
	骨			茂木(8:30~10:00)				
眼科	午前	山田	森	森	山田	山田	休診	
	午後		手術	森				
皮膚科	午前				工藤隆			
内視鏡	午前	胃	岡村	柿崎	高草木	植原	坂本	
	午後	腸	岡野		山崎			
健診	午前		塩島	伊藤	塩島	瀧口道	深澤	
	午前	聴・嚥		飯島	飯島	飯島	大島	
	午前	婦人科		根岸	飯島	根岸	根岸/北原	
小児科受付時間		午前8:00~11:30 夕方16:45~18:30(月・火・木) *水・金の夜間外来(一般)は休診となります。		その他の科の受付時間		午前8:00~11:30 午後14:00~16:00		
救急患者さんにおかれましては、この限りではございません。電話にてお問い合わせ下さい。								

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

発熱外来をおこなっています。風邪症状がある方は、事前にご連絡ください。

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	加藤 江田(第1/3/5) 朱(予約)(第2/4)	加藤 遠藤	加藤 遠藤	遠藤 服部	加藤 遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00~17:00	小泉	遠藤(15:00~)	江田	伊藤 遠藤	加藤(15:00~)	
夜間 17:00~		加藤				
訪問診療	加藤	遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	野田				小澤

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	月~土 高柳(11:00まで) 井上	高柳(11:00まで) 桑原	桑原 谷口	高柳(11:00まで) 井上	高柳(11:00まで) 桑原	1日:高柳 15日:井上 22日:谷口 29日:桑原
午後 15:30~17:00	高柳	桑原	井上	井上	井上	
夜間 17:00~18:30	高柳				高柳	17:00~18:00

*レントゲン:月~金曜日の午前中 *胃カメラ:月・火・木・金曜日午前
*休診:土曜日午後・第2土曜日・日曜日・国民の休日 *訪問診療を行っています。詳しくはお問い合わせください。

協立歯科クリニック 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:00	半澤	半澤 (偶数月第3休診)	半澤	半澤 (第1/3/5)	半澤 (第2~5)	半澤 (第1/3/4/5)
	萱間	萱間 (偶数月第3)	萱間	萱間	萱間 (第1)	萱間 (第2/4/5)
	桑原	桑原	桑原	桑原	桑原	桑原
午後 火金 12:30~16:30 月水 13:30~16:30 木 15:00~16:30	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	*歯科医の研修等に変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。 *待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。 *診療時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。 *訪問診療をご希望の方は、お問い合わせ下さい。
	夜間 17:30~20:00 (休日は17:00~20:00)	萱間 (第2,4,5 17:30まで)			半澤 (第1) 萱間 (第2~5)	

あくまでも、基本体制のため、診療月によっては、祝祭日、休日の取得等による変動がありますので、ご了承ください。

*糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべくお早めに受付をお願い致します。
*新型コロナウイルスワクチン接種のため、午後の診療時間が一部変更となる場合があります。

桐生協立診療所 桐生市相生町2-554-7

予約制(予約外受付可) ☎0277-53-3911 (予約電話)

受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
診療科	午前8:30~12:00	9:00~	西上	小林(第1/2) 西上(第3~5)	西上	鈴木(第4以外) 西上(第4)	小林 西上(第1/3) 片岡(第4/5)
	午後15:00~17:00	15:30~	西上	西上 (第1以外)	西上	西上 (第2休)	
内科	夜間17:00~19:00	17:00~			西上 (第2/4週)		

介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
外来受診送迎実施中 (当生協組合員のみ、事前登録必要)

※第2土曜・祝日 休診

診療体制は毎月変わる可能性がありますので、受診の際は最新号の「くらしと健康」をご覧ください。事業所へお電話でお問い合わせ下さい。